

教科	国語	科目	現代の国語
年次	1年次	単位数	2
教科書	高等学校 標準現代の国語（第一学習社）		
副教材	常用漢字ダブルクリア・基本の現代文3ステップオリジナル問題集1		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。 ・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「なぜ本を読むのか(又吉直樹)」 ・「言葉遣いとアイデンティティ（中村桃子）」 ・「話し方の工夫」 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章構成をもとに主張を理解することができる。 ・具体的事例とともに筆者の主張について理解を深めることができる。 ・相手、目的、場面に応じた言葉遣いを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・発表など
～前期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「水の東西（山崎正和）」 ・「法律の改正に関わる文章を読み比べる」 ・「待遇表現」 	<ul style="list-style-type: none"> ・対比関係を用いながら論じる叙述法を把握する。 ・複数の文章を関連付けながら理解する。 ・敬語表現を理解して用いることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・発表 ・レポート
～後期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「人はなぜ仕事をするのか（内田樹）」 ・「イースター島になぜ森がないのか（鷲谷いづみ）」 ・「論理的な表現」 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文で使われている言葉の意味を考え、筆者の主張を考察する。 ・主張と理由の関係性や妥当性を理解し、表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・発表など
～後期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・『『間』の感覚(高階秀爾)』 ・「日本語は世界をこのように捉える（小浜逸郎）」 ・「情報源の明示」 ・「書き方の基礎レッスン」 	<ul style="list-style-type: none"> ・対比、具体と抽象という観点をもとに筆者の主張を分析する。 ・引用の目的とその効用を理解する。 ・表記、表現の基本ルールを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・発表など
～年度末	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会に対する意見文を書く」 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文とはどういうものかを理解し、論理的に記述することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・意見文 ・発表など

教科	国語	科目	言語文化
年次	1年次	単位数	2
教科書	高等学校 標準言語文化（第一学習社）		
副教材	3ステップオリジナル問題集 基本の古典		
科目目標	<p>・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	「児のそら寝」 「訓読に親しむ」 「二十億光年の孤独」	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・現代詩の鑑賞の仕方を理解し、対比や比喩など、この詩の発想のおもしろさを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～前期期末考査	「なよ竹のかぐや姫」 「矛盾」 「とんかつ」	<ul style="list-style-type: none"> ・現代まで受け継がれる物語の読み取りを通して、古文の世界への親しみを深める。 ・謎の母子の登場に始まる話の構成と展開を理解し、せりふや行動から人物像と心情を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～後期中間考査	「伊勢物語」 「羅生門」 「先従隗始」	<ul style="list-style-type: none"> ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 ・下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。 ・戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～後期期末考査	「徒然草」 「夢十夜」 「唐詩の世界 漢詩のきま」	<ul style="list-style-type: none"> ・『枕草子』とは異なる思索的な随筆を読んで、作者の批判的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題

	り」	<ul style="list-style-type: none"> ・「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解く。 ・表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 	
～年度末	「万葉・古今・新古今」 「論語」	<ul style="list-style-type: none"> ・調べや修辞技法に留意しながら、和歌の鑑賞のしかたを理解する。 ・日本にも大きな影響を及ぼした『論語』について知り、孔子のものの見方や考え方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題

教科	国語	科目	古典探究
年次	2年次文理	単位数	2
教科書	高等学校 精選古典探究（第一学習社）		
副教材	新成古典3ステップオリジナル問題集2		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・古文の助動詞 ・「古今著聞集 小式部内侍が大江山の歌の事」 ・「呉越同舟」 	<ul style="list-style-type: none"> ・古文の助動詞の意味や活用について理解をする。 ・著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えられた背景事情について理解を深める。 ・故事・寓話という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・レポートなど
～前期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「方丈記 ゆく川の流れ」 ・「雑説」 	<ul style="list-style-type: none"> ・和漢混淆文で書かれた随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・本文の展開を的確に捉えるとともに、比喩にこめられた作者のものの考え方について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・レポートなど
～後期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「枕草子 二月つごもりごろに」 ・「鴻門之会」 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由な文体の随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・登場人物の描写を読み解くことを通して、戦乱の時代を生きた人々の人物像について考察を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・レポートなど
～後期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「源氏物語 光る君誕生」 ・「中国の詩」 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端に触れる。 ・漢詩特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・レポートなど

<p>～年度末</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「大鏡 弓争ひ」 ・「韓非子 侵官之害」 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・儒家と対立する法家の古典である『韓非子』を読み、古代中国思想について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・レポートなど
-------------	--	---	---

教科	国語	科目	文学国語
年次	2年次（専門情報系列）	単位数	2
教科書	高等学校 標準文学国語（第一学習社）		
副教材	読解現代文必携 キーワードの卵		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	「デューク」 「食事」	<ul style="list-style-type: none"> ・「少年」との交流による「私」の心理の変化や過程を読み取る。 ・比喩の構造や視点の転換を考察し、題名を意識しながら詩が提示するメッセージを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～前期期末考査	「相棒」 「花のいざない」	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過とともに登場人物の心情と行動に生じる変化を追い、題名にこめられた意味を考える。 ・日本の伝統文化を論じた文章に触れ、抽象的な内容がどのように説明されているか理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～後期中間考査	「鼻」 「わたしが一番きれいだったとき」	<ul style="list-style-type: none"> ・鼻が変化した内供と、彼を取り巻く人々の心理の複雑さを、構成を把握しながら読み解く。 ・詩の構成の意図を考え、過去と後半生に対する「わたし」の心情をつかみ、詩の主題を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～後期期末考査	「山月記」	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味をふまえて作品の主題を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～年度末	「物語を創造する」	<ul style="list-style-type: none"> ・文体や表現の技法に注意して、人物の心情や情景を描写する方法を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題

教科	国語	科目	論理国語
年次	2年次文理	単位数	2
教科書	高等学校 論理国語（第一学習社）		
副教材	常用漢字ダブルクリア・基本の現代文3ステップ問題集2		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ・ 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。 ・ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「自他の間合い」 ・ 『私』中心の日本語（森田良行） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言い換えや比喩を用いながら、自他の関係性について論じる叙述の方法を理解する。 ・ 具体例と主張の関係を整理して論理構成を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小テスト ・ 定期考査 ・ フォームなど
～前期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「手の変幻（清岡卓行）」 ・ 「推論とは何か（仲島ひとみ）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者の感性や着眼点について整理し、主張に説得力を持たせるための論展開について考える。 ・ 推論のしかたについて理解し、活用する方法を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小テスト ・ 定期考査 ・ レポートなど
～後期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「働かないアリに意義がある（長谷川英祐）」 ・ 「AI時代の社会と法（小塚荘一郎）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アリの生態の紹介から人間社会の問題点へと展開する論の構造を読み取る。 ・ AIの発展がもたらす社会と法の変化の関係を把握し、今日的な問題意識を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小テスト ・ 定期考査 ・ レポートなど
～後期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「なぜ多様性が必要か（福岡伸一）」 ・ 「コミュニティ空間としての都市（広井良典）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動的平衡という視点から生態系を捉える筆者の主張を把握し、生物多様性が必要な理由について考察する。 ・ 情報の分析に基づく論理展開と対比構造を把握し、将来の社会のあり方を構想する広い視野を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小テスト ・ 定期考査 ・ レポートなど
～年度末	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「小論文を書く」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論理的な文章を書くための文章構成のしかたを理解する。 ・ 設定した題材について、仮説を立てて考察した内容を意見文にまとめる。 ・ 書き上げた小論文を評価するポイントを理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシート ・ 小論文

		解する。 ・自分の考えが的確に伝わるように書かれているか、読み手の評価も参考にして文章を吟味し、書き直す。	
--	--	--	--

教科	国語	科目	古典探究
年次	3年次文理	単位数	2
教科書	高等学校 精選古典探究（第一学習社）		
副教材	3ステップオリジナル問題集 錬成古典		
科目目標	<p>・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	「大鏡 三舟の才」 「侵官之害」	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史物語の列伝に記載されたさまざまなエピソードを読んで、歴史に残された人々の姿に触れる。 ・儒家と対立する法家の古典である『韓非子』を読み、古代中国思想について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～前期期末考査	「枕草子 雪のいと高う降りたるを」 「不顧後患」	<ul style="list-style-type: none"> ・日記的章段を読んで、作者と中宮定子との関係性を読み解くとともに、当時の宮廷生活に関する理解を深める。 ・古代における臣下の立場を理解するとともに、呉王に対する少孺子の説得の巧みさを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～後期中間考査	「源氏物語 夕顔の死」 「古体の詩」	<ul style="list-style-type: none"> ・長編物語としてのストーリーをたどりながら、『源氏物語』の話の展開のしかたや心理描写の巧みさを捉える。 ・構成に留意して作品を鑑賞し、詩に表れた作者の思いや、詩に描かれた人物の思いを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題
～後期期末考査	「玉勝間」 「賢母辞拾遺」	<ul style="list-style-type: none"> ・『徒然草』の一節を批判する作者の論理を理解し、古文を評価する態度や手法について考えを深める。 ・拾った大金をめぐる拾い主と落と 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題

		し主の心理を読み取り、この騒動を裁いた聶以道の判決の内容を理解する。	
～年度末	「とはずがたり」 「管鮑之交」	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の前半生を赤裸々に描いた日記を読み、不義の子の出産という特異な状況における男女の思いを読み解く。 ・王位継承をめぐる戦いの経緯を人物関係とともに押さえ、敵味方に分かれた友情の顛末を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・考査 ・課題

教科	国語	科目	国文解析
年次	3年次文理	単位数	2
教科書	現代文グレートラーニング40 レベル3		
副教材	3ステップオリジナル問題集 錬成古典		
科目目標	<p>① 実社会に生きる言語能力と構造的読解力の育成 論説文・文学作品・古典など多様な文章を対象に、語句・文法・表現・構成に関する知識・技能を身に付け、それらを活用して文章の構造や論理展開、表現の効果を的確に捉える力を養う。</p> <p>② 論理的・創造的に考え、解釈を深める力の育成 文章の内容や表現を多面的に捉え、論理的・批判的に考察するとともに、文学的・古典的な作品においては共感や想像を働かせて解釈を深める。さらに、複数の文章を関連付けて思考を広げ、自らの考えを形成し表現する力を養う。</p> <p>③ 言葉の価値を自覚し、主体的に活用する態度の育成（作問活動の充実） 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、問題演習や作問活動を通して読解の観点や評価の在り方を自覚し、他者との関わりの中で伝え合いながら、自らの学びを広げ深めようとする態度を養う。また、生涯にわたって読書に親しみ、言語文化の担い手として社会に関わろうとする姿勢を育成する。</p>		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
後期当初 ～後期中間考査		評論演習分析（7時間） 小説演習分析（7時間） 古文演習分析（7時間） 漢文演習分析（7時間）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な国語の問題を演習し、問題形式を分析する。 ・志望校の過去問を演習し、その傾向を把握する。 	日々の取組 確認テスト 定期考査
～後期期末考査		評論問題作成（7時間） 小説問題作成（7時間） 古文問題作成（7時間） 漢文問題作成（7時間）	<ul style="list-style-type: none"> ・分析を活かし、自身で問題を作成する。 ・作成した問題の解答解説を作成する。 	日々の取組

教科	国語	科目	文学国語
年次	3年次専情	単位数	2
教科書	高等学校 標準文学国語 (第一学習社)		
副教材	国語常識のトレーニングノート国語必携ライトパーフェクト演習		
科目目標	<p>・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	「デューク (江國香織)」 「生命は (吉野弘)」 「永訣の朝 (宮沢賢治)」	<p>・「少年」との交流による「私」の心理の変化と、デュークの死を受け入れるまでの過程を読み取る。</p> <p>・詩の構成や比喩に注目して読み、自分と他者との関係性について、作者の捉え方を理解する。</p> <p>・詩の中の自然に描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・レポートなど
～前期期末考査	「鼻 (芥川龍之介)」 「わたしが一番きれいだったとき (茨木のり子)」 「死んだ男の残したものは (谷川俊太郎)」	<p>・鼻が変化した内供と、彼を取り巻く人々の心理の複雑さを、構成を把握しながら読み解く。</p> <p>・詩の構成の意図を考え、過去と後半生に対する「わたし」の心情をつかみ、詩の主題を理解する。</p> <p>・ベトナムの平和を願う反戦詩として書かれた背景を踏まえ、作品に託された思いを読み取る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・レポートなど
～後期中間考査	「こころ (夏目漱石)」 「テーマを決めて短歌・俳句を作る」	<p>・物語の展開と出来事を整理しながら、「私」と「K」それぞれの心情をつかむ。</p> <p>・短歌・俳句を読んで文体や表現の技法に注意して、人物の心情や情景を描写する方法を学ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・短歌、俳句
～後期期末考査	「卒業 (魚住直子)」	<p>・仕事に向き合う態度と友人への思いが</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト

	「汚れつちまつた悲しみに……（中原中也）」	どのように変化するかを捉え、主人公にとっての「卒業」の意味を考える。 ・「汚れつちまつた悲しみ」とは何か、詩中の表現をもとにして考え、詩の内容と韻律を深く味わう。	・定期考査 ・レポートなど
～年度末	「夏の花（原民喜）」	・「私」の移動とともに場面が変わる文章展開を把握し、各場面における「私」の心情を読み取る。	・小テスト ・定期考査 ・レポートなど

教科	国語	科目	論理国語
年次	3年次文理	単位数	2
教科書	高等学校 論理国語（第一学習社）		
副教材	3ステップオリジナル問題集 錬成現代文		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 		

期間	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「人間という中心と、それよりも〈軽い命〉（金森 修）」 ・「コミュニティ空間としての都市（広井良典）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の分析に基づく論理展開と対比構造を把握し、将来の社会のあり方を構想する広い視野を培う。 ・具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、言語と認識の関係を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査
～前期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「身体の個別性（浜田寿美男）」 ・「リスク社会とは何か（大澤真幸）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアジェの「自己中心性」や河上肇の「利他性」と比較しながら、筆者が指摘する「本源的自己中心性」を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査
～後期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「読み比べ ジェンダー」 ・「『である』ことと『する』こと（丸山眞男）」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダーをテーマとした文章を読み比べ、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈し、両者を比較しながら考えをまとめる。 ・具体例と主張との関係、段落相互の関係を把握し、民主主義社会のあり方について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期考査 ・レポート
～後期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・「現代日本の開化（夏目漱石）」 ・「小論文を書く」 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の開化と日本の開化との違いを整理しながら筆者の主張を捉え、自分に照らして考えを深める。 ・文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、自分の考えが的確に伝わるように工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・小論文
～年度末	<ul style="list-style-type: none"> ・「レポートを書く」 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料をもとに考えを整理する方法を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・レポート

		<ul style="list-style-type: none">・自分の考えが的確に伝わるように書かれているか、読み手の評価も参考にして文章を吟味し、書き直す。	
--	--	--	--